

かんきょう下村

第43号

令和3年9月1日発行

発行
かんきょう下村保全会
砺波市庄川町青島二八九就業改善センター内
TEL 〇七六三一八二一五三九八



01 センチピード グラスシート張り



毎年恒例のセンチピードグラス張りですが、今年も7月3日(土)午前8時から行われました。

作業箇所は、八区地区の中田耕一宅(五ヶ)西側農道田(スリ)一(テ)北川五又路田までの道路西側方面と転作中水田4枚分で総長約230mです。

参加された方々の要領の良さと、1時間程度で終わりました。シート張り後の欠かせない水やり作業ですが、幸いにも雨の日が続く発芽には天の恵みの雨で、そして、2週間程度で発芽しました。芝が成長すると雑草の生育抑制・草刈り作業の軽減になることか、環境にやさしい美しい畔になることを期待しております。

米道 暁彦



03 草刈機 安全講習



5月30日、ゴミゼロ運動後に、泰栄農研さんを講師に安全講習を行いました。

6月6日、昨年植えたチユリップの球根を掘り起こしました。春にはきれいな花を咲かせていたらしいのですが、職場の方向が反対な為に見る機会が無く、「一度は咲いているチユリップを見たかったな。」と思いました。



無事に球根の掘り起こしも終わり、掘り起こした球根をいただきます。今年見れなかったチユリップの花を、今度は家で見られたらよいなあと思いました。

島田 良司

02 球根の掘り起こし

毎年恒例の草刈り作業を7月3日(土)の午前10時から壮誠会で実施しました。当初は翌日の7月4日の予定でしたが、悪天候が予想され、かんきょう下村の実施するセンチピード張りに続いての作業となりました。

この草刈りは、庄川上流用水土地改良区からの依頼を受けて、壮誠会が実施しております。カメムシは水田周辺に生育する雑草を好み、穂が出た後には水田に侵入し、もみに口針を刺して吸汁します。吸汁されたもみは部分的に変色し、斑点米となり、コメの品質を低下させます。

05 二万石用水 堤草刈り

耕作農地の畔等は定期的な草刈りをされておりますが、非農地や用水の道路縁はほとんど草刈りがされてない場所もあり、草木が伸び放題となっていました。当日は、急な日程変更にも関わらず、多数の方にご参加いただき、無事に作業を終えることができました。暑い中、作業にご協力していただいた会員の皆様に深く感謝いたします。



5月29日(日)の朝、赤ビルの前中央ガーデンにて、親子で花の苗植えを行いました。事前に花愛好会の方が準備等をして下さったお陰でスムーズに花の苗を植える事ができ、素敵な花壇に仕上がりました。

夏休みに入ると、親子で花壇の草むしりをしました。愛好会の方々にもお手伝いして頂いた事で、思ったよりも早く終わる事ができ、親子で心地よい汗をかきました。見回すとすっきりとした花壇となり、その中で花は生き生きと咲き、子供たちが製作した看板はとても輝いています。

石黒 睦美

04 花の苗植え及び看板製作と草むしり



その後、花壇前に飾る看板製作に取り掛かりました。今年は全学年で製作する事となり、3グループに分かれて、3枚の看板に思いの好きなキャラクターや絵を描きました。子供たちは下絵からペンキ塗りまで一生懸命に取り組み、高学年ともなるとこだわりもあるのか、ほとんど自分たちで仕上げました。



壮誠会会長 米道 暁彦